

第9回東海川崎病研究会

プログラム

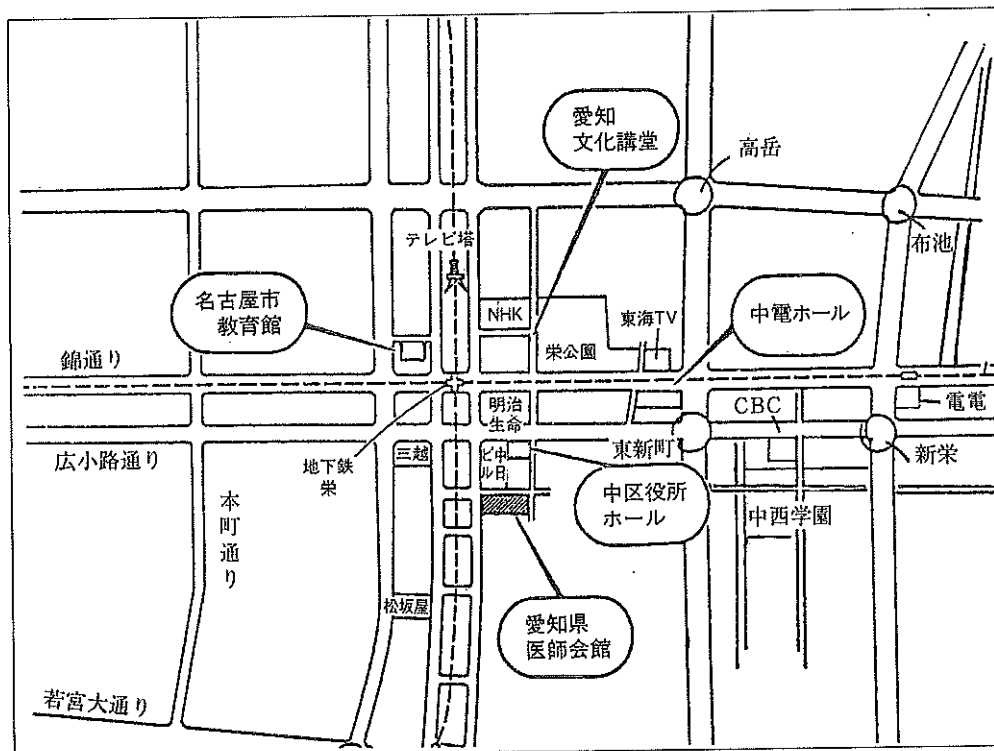
日時 平成元年5月27日(土) 午後2時～6時
場所 愛知県医師会会館 地下1階「健康教育講堂」

名古屋市中区栄4丁目14番28号

TEL (052) 241-4136

- 口演時間：5分
- スライドは一面のみ使用です。図表はライカ版スライドでお願いします。
- 「会誌」の作成を予定しております。演者には改めてご連絡申し上げます。

愛知県医師会館ごあんない図



当番幹事 名古屋第二赤十字病院 小児科 安藤恒三郎

プ ロ グ ラ ム

14:00 1. 開会の辞 名古屋第二赤十字病院 小児科 安藤恒三郎

2. 一般演題

14:05 座長 名古屋市立東市民病院 小児科 松本 博

(1) 著名な骨髄抑制が認められた川崎病の1症例

国立名古屋病院 小児科

○高橋秀明、菅 明彦、堀口久美子
渡辺俊彦、加藤剛二、子安春樹
北條泰男、小崎 武

(2) 成人にて発症した川崎病の1例

藤田学園保健衛生大学 内科

○野場万司、山田健二、平光伸也、
下方辰幸、高橋利明、野村雅則
菱田 仁、水野 康
大須賀明子、田中 宏

小児科

(3) M-mode 心エコー図による冠動脈径の計測

国立名古屋病院 小児科

○渡辺俊彦、高橋秀明、菅 明彦
堀口久美子、加藤剛二、子安春樹
北條泰男、小崎 武

(4) 急性期川崎病におけるDual Energy心筋SPECT

(^{201}Tl 、 $^{99\text{m}}\text{Tc-PYP}$) 所見について

大垣市民病院 小児循環器新生児科

○山崎嘉久、田内宣生、長谷川誠一
市川孝行、河野秀俊、二木良夫
近藤富雄、安田寛二、西田 隆
平泉泰久、藤井秀比古

小児科

15:00

座長 岐阜県立多治見病院 小児科 中野正大

(5) 8歳以後に発症した川崎病患児の検討

名古屋市立大学 小児科

○白谷尚之、馬庭浩子、水野寛太郎
松本 博、加藤敏行

(6) 当科で経験した川崎病の年次的変化の検討

山田赤十字病院 小児科

○盆野元紀、平竹晋也、田畑しおり
鈴木正治、井上正和、小島當三

(7) 過去10年間の川崎病の臨床像と治療の推移

岐阜県立岐阜病院 小児科

○小野博正、久野保夫、三好由香
鶴見 充、北村政和、田中 浩

大垣市民病院 小児科

藤井秀比古、近藤富雄、安田寛二
西田 隆、平泉泰久

大垣市民病院 小児循環器科

田内宣生、山崎嘉久

岐阜大学 小児科

桑原尚志、小沢武司

岐阜市民病院 小児科

浅野直美、鷹尾 明

国立療養所長良病院 小児科

矢島茂裕、山田重昭

(8) 最近数年間における川崎病の推移

愛知県川崎病対策協議会

○長嶋正実、安藤恒三郎、井土修次
大須賀明子、太田裕祥、大西正純
加藤敏行、久野邦義、杉浦潤一
田内宣生、田中明彦、谷口正明
西村 豊、羽田野為夫、判治康彦
北條泰男、松岡 宏、松島正気
矢澤 武、愛知県衛生部、
名古屋市衛生局

(9) 川崎病慢性期における心合併症調査成績

愛知県川崎病対策協議会

○加藤敏行、安藤恒三郎、井土修次
大須賀明子、太田裕祥、大西正純
久野邦義、杉浦潤一、田内宣生
田中明彦、谷口正明、長嶋正実
西村 豊、羽田野為夫、判治康彦
北條泰男、松岡 宏、松島正気、
矢澤 武、愛知県衛生部、
名古屋市衛生局

16:10

座長 社会保険中京病院 小児循環器科 松島正気

(10) 急性期川崎病の γ -グロブリン治療量の検討

— γ -グロブリン総投与量3,800mg/kg、3,500mg/kgを要した
各1症例について—

岐阜県立多治見病院 小児科 ○中野正大、早川 聡、鈴木達雄
島田治子、和田力也、豊田桃三

(11) 過去2年間の当院における川崎病急性期免疫
グロブリン療法の治療成績について

名古屋第二赤十字病院 小児科 ○矢守信昭、岸 真司、石井睦夫
井口敏之、張 尚美、山口信行
上村 治、岩佐充二、毛利篤子、
安藤恒三郎

(12) 川崎病における大量 γ -グロブリン療法 of 遠隔期

- 1 社会保険中京病院 小児循環器科 2 社会保険中京病院 小児科
3 名古屋大学 小児科 4 国立名古屋病院 小児科
5 名古屋第一赤十字病院 小児科 6 加茂病院 小児科
7 藤田学園保健衛生大学 小児科 8 名城病院 小児循環器科
9 昭和病院 小児科 10 市立岡崎病院 小児科
11 豊川市民病院 小児科 12 知多市民病院 小児科
13 常滑市民病院 小児科 14 公立陶生病院 小児科
15 安城更生病院 小児科 16 半田市民病院 小児科

○松島正気¹、奥村直哉¹、石川秀樹¹、伊東重光²、長嶋正実³、
松岡 宏³、北條泰男⁴、羽田野為夫⁵、岩瀬勝彦⁶、大須賀明子⁷、
牧 貴子⁸、尾崎隆男⁹、矢澤 武¹⁰、大西正純¹¹、種田陽一¹²、
肥田康敏¹³、山口英明¹⁴、久野邦義¹⁵、近藤竜二¹⁶、

休 憩 (10分)

17:00 3 特別演題

「川崎病の急性期の治療 — γ -グロブリン療法を中心に—」

日本大学 板橋病院 小児科 原田研介 助教授

司会 名古屋大学 小児科 長嶋正実

18:00 4 閉会の辞 名古屋第二赤十字病院 小児科 安藤恒三郎